
土測協通信 (第99号)

◆◇元本協会会長 段本幸男様のご逝去されました◆◇

元本協会会長 段本幸男様におかれましては、かねてより病氣療養中のところ、薬石効無く平成24年3月18日(日) 午前6時32分ご逝去されとの連絡を、別添の通り全国土地改良事業連合会から受けましたので、ここに謹んでお知らせします。

段本幸夫様は平成16年5月29日から平成22年5月28日まで、6年間当協会の会長を務められました。

なお、葬儀につきましては、ご親族のみで相済まされております。

また、「お別れの会」(仮称)が、今後ご遺族と相談の上、執り行われる予定と聞いておりますので、併せてお知らせします。

◆◇常務理事会・理事会を開催しました◆◇

平成24年3月13日に平成23年度第1回常務理事会、平成23年度第2回理事会を、メルパルク東京で行いました。議題は以下の通りで、事務局案が承認されました。

1. 公益法人申請の準備状況について
2. 会員の入退会について、
3. 規程の制定について
4. 平成24年度暫定事業計画及び暫定収支予算(案)について
5. 平成24年度事業計画及び予算編成方針(案)について
6. 第21期(平成24~25年度)役員候補者(案)について
7. その他

◆◇提案書を農林水産省に提出しました◆◇

平成24年3月13日に中野芳輔会長、宇佐美修副会長、伊藤芳樹副会長、宮元均専務理事が農林水産省を訪問し農村振興局長に提案書(別添)を提出しました。

社団法人土地改良測量設計技術協会

〒105-0004 東京都港区新橋5-34-4 農業土木会館3F

TEL03-3436-6800 FAX03-3436-4769

ホームページ <http://www.sderd.or.jp> E-mail: sderd@sderd.or.jp

平成24年3月23日

各 位

全国土地改良事業団体連合会

お知らせ（訃報）

本会副会長 段本幸男様におかれましては、かねてより病氣療養中のところ、薬石効無く 平成24年3月18日（日） 午前6時32分ご逝去されましたので、ここに謹んでお知らせします。

なお、葬儀につきましては、ご親族のみで相済まされております。

また、「お別れの会」（仮称）を、今後ご遺族と相談の上、執り行う予定としておりますので、併せてお知らせします。

農村振興局長 殿

日頃より当協会が実施している公益事業に、ご支援ご協力を賜りありがとうございます。農業農村整備事業に係るコンサルタント業務の品質確保等に関する下記事項についてご提案致します。

提案事項

1. 農業農村整備事業予算の確保

国民食料の安定供給を図り、生産力の高い力強い農業を実現するためには農業生産基盤の整備が不可欠です。また、農業農村整備事業の推進は地域の経済と雇用の安定にも重要です。引き続き必要な予算の確保をお願いします。

2. 地域コンサルタントの受注機会の確保

厳しい農業農村整備事業予算の中で、業務の絶対量が縮小し、かつ総合評価方式の導入により受注機会が激減しています。測量・用地調査や小規模な設計業務は、地域に精通した地域のコンサルタントが力を発揮できる分野です。その実力を正しく評価するため総合評価方式等の入札方式に地域要件の導入をお願いします。

3. 資格試験合格者の活用と研修会開催への協力

当協会は、農業農村整備事業の測量、設計、用地の技術の向上と技術者の養成を通じて、優良農地の整備保全と国民食料の安定供給の確保に寄与するため、公益社団法人としての申請を準備しています。今後とも協会が実施する農業土木技術管理士、土地改良補償業務管理者、農業農村地理情報システム技士等の資格試験の活用と研修会の実施にご協力をお願いします。

4. 発注者における資格取得の奨励

品質確保を図るためには、発注者と受注者の双方の技術力向上が不可欠です。発注者である公務員の資格取得者は増えてきましたが、まだ1割に足りません。引き続き、発注者の職員の資格取得を奨励して頂くようお願いします。

平成24年3月13日

土地改良測量設計技術協会

会長 中野芳輔